

【重要】 答えは、別紙の答案用紙に記入すること。問題用紙は回収しない。
解答は所定の解答欄に記入し、小問題の番号を記載すること。
答案には答えだけではなく、導出の過程も記すこと。

問題 1 [微分とその応用] (1)–(3) を求め、(4), (5) に答えよ。

$$(1) y_1 = \frac{d}{dx} (x^2 \log x) \qquad (3) y_3 = \frac{d}{dx} \sqrt{1-4x^2}$$

$$(2) y_2 = \frac{d}{dx} \left(\frac{x^2}{x+2} \right)$$

(4) ライプニッツの公式: $f(x), g(x)$ に対して

$$\frac{d^n}{dx^n} (fg) = (fg)^{(n)} = \sum_{k=0}^n \binom{n}{k} f^{(k)} g^{(n-k)}$$

を利用して、 $y_4 = \frac{d^n}{dx^n} ((x^2 + x) \sin x)$ を求めよ。

(5) $y = e^{-(x-2)^2}$ の導関数を求め、増減表を作成し、グラフを描け。
ただし、 $\lim_{x \rightarrow \pm\infty} e^{-(x-2)^2} = 0$ であることを用いてよい。

問題 2 [積分とその応用] (1)–(4) を求め、(5) に答えよ。

$$(1) I_1 = \int \cos(2x) dx \qquad (3) I_3 = \int x^2 \log x dx$$

$$(2) I_2 = \int \frac{x+6}{(x+2)(x-2)} dx \qquad (4) I_4 = \int_{-1/2}^{1/2} \sqrt{1-4x^2} dx$$

(ヒント $2x = \sin t$ と置換)

(5) $y = \frac{1}{x+3}$, $x = 0$, $x = 1$ および x 軸で囲まれた図形を

x 軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積を求めよ。

ヒント. $y = f(x)$, $x = \alpha$, $x = \beta$ ($\alpha \leq \beta$) および x 軸で囲まれた図形を

x 軸のまわりに 1 回転させた回転体の体積 V は、次式で与えられる。

$$V = \int_{\alpha}^{\beta} \pi (f(x))^2 dx$$

問題3 [級数展開] 関数 $f(x)$ の $x = a$ におけるテーラー展開が、次式で表される.

$$f(x) = f(a) + \sum_{k=1}^{\infty} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} (x-a)^k$$

また, $x = 0$ のまわりのテーラー展開をマクローリン展開という.

- (1) $f(x) = e^x$ をマクローリン展開せよ. 3次の項までと, n 次の項を記せ.
- (2) $g(x) = \sin x$ をマクローリン展開せよ. 5次の項まで記せ.
- (3) α を定数として, $h(x) = (1+x)^\alpha$ をマクローリン展開せよ. 2次の項まで記せ.
- (4) (3) で求めた近似式を利用して, $1.1^{2.4}$ を小数第3位まで求めよ. (小数第4位を四捨五入せよ)

問題4 [偏微分] 2問を選択して答えよ.

- (1) 関数 $z(x, y) = y \cos 3x$ の2階の偏導関数をすべて求めよ.
- (2) $f(x, y) = \frac{2x}{x^2 + y^2}$ とするとき, $\frac{\partial^2 f}{\partial x^2} + \frac{\partial^2 f}{\partial y^2} = 0$ を示せ.
- (3) $z = f(x, y)$, $x = r \cos \theta$, $y = r \sin \theta$ のとき, 次の関係式を示せ.

$$\left(\frac{\partial z}{\partial x}\right)^2 + \left(\frac{\partial z}{\partial y}\right)^2 = \left(\frac{\partial z}{\partial r}\right)^2 + \frac{1}{r^2} \left(\frac{\partial z}{\partial \theta}\right)^2$$